

当院における新型コロナウイルス感染症

(COVID-19) 対策について

2020. 3. 11 更新

新型コロナウイルスは、飛沫あるいは接触による感染が一般的とされ、近距離で人と接する環境では、咳やくしゃみ等がなくても感染を拡大させるリスクがあります。

令和2年2月25日に政府が発表した「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」の重要事項として、多数の人が集まる施設における感染対策を徹底することや院内感染対策の更なる徹底を図ることが挙げられていますが、当院で行うような「**歯科治療**」においては、**飛沫を伴う処置が多く、感染拡大のリスクが高いもの**と考えます。

つきましては、

- ① **37.5度以上の発熱または風邪症状がある方**
- ② **14日以内に海外への渡航歴がある方**
- ③ **14日以内に上記①または②に該当する方と接触がある方**

などへの診療については、**当面の間延期とする対応**を取らせていただきます。

(付き添いの方で上記①～③に該当する場合も、患者様の診療を延期とすることがあります。)

なお、当院では新型コロナウイルス感染症に対応できる医科外来設備および入院設備が無いため、医科受診をお断りする場合がございますので、ご了承ください。

また、当院で新型コロナウイルスの診断はできませんので、予めご承知おきください。

「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」において、政府は、「感染拡大防止策により、患者の増加のスピードを可能な限り抑制することが、今後の国内での流行を抑える上で重要な意味を持つ」と発表しておりますので、何卒、ご理解・ご協力をお願いいたします。

(以上の内容は、政府方針により随時変更することがあります。)

愛知学院大学歯学部附属病院長

※厚生労働省ホームページ（新型コロナウイルス感染症について）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html